



秋の味覚 なめこ

「長野県食育フェスティバル」

「農のまつり」同時開催

10月12日(日)に飯山市戸狩トピアホールで「長野県食育フェスティバル」と「農のまつり」及び小学生を対象にした「農業に関する作文・図画コンクール」が同時開催されました。

会場では、農のまつり恒例の農業委員による採れたて越冬野菜の直売を行い、坂井芋や常盤牛蒡、鍋倉高原産大根、ズッキーニ、やまびこしめじなどを販売し、大盛況でした。

また、次代を担う子供たちに対し、農業への関心をもってもらい、「魅力ある農業」の発見をってもらうことなどを目的とした作文・図画コンクールでは、各校の協力により、作文の部80点、図画の部158点と例年にも増して多数の応募をいただきました。

なお、ホール内では図画の全作品と作文の入賞作品を展示し、大勢の来場者にご覧いただき、併せて当日午後には飯山市農業賞と作文・図画コンクール最優秀賞と優秀賞の表彰式を行いました。

最優秀賞作品 受賞者の学校名・氏名

作文の部・最優秀賞

「農業の大事さ」

木島小学校5年 渡邊 みず季さん
 私は農業が大変だと思

ます。でも、農業をやっていると嬉しい事があると私は思います。協力しあって野菜などを作って、食べられるようになるのが嬉しいからです。だから私は、農業やっていて嬉しいことあると思います。

私が通っている木島小学校では、各学年ごとに、野菜作りなどやっています。私の学年では、二つの畑があります。一つの畑では、さつまいも、枝豆、ズッキーニを育てています。もう一つの畑では、二班ごとに分かれて、トマト、キュウリを育てています。

学校の近くの畑は、水くれ当番を決めてやっています。けれども、二班ずつに分かれて野菜を作っている畑では、班の中で、水くれをしなくてはいけないので、とても大変です。

私が一番育てるのが大変だと思ふ野菜は「キュウリ」を育てる事です。理由は、キュウリは育つのが早く、最初は小さかったのに、知らないうちに、すっごく大きくなっているのです。毎日、畑に行かないといけないので大変です。

農業が一番大変なところは、「毎日せわをする、草を取る」というところです。私はつごうのいい日しか畑に行きません。草がすっごくのびても、草を取ることを忘れてしまいます。

私はおいしい野菜など食べたいけれど、しっかりとせわをしなくちゃおいしい野菜などが食べれないから、「おいしい野菜が食べたい」と思っているだけじゃなくて、せわをすることも、大事です。なので、おいしい野菜などを私は食べたいから、しっかりとせわをして、野菜作りなどをがんばっていきたいです。

飯山市農業賞「花咲く会」を表彰

市農業委員会では、例年市の農村、農林業の振興発展に尽力された方や団体を表彰しており、今年も常盤地区の「花咲く会」(会長 兼子喜男氏)に決定しました。

同会は平成11年に設立されて以来、常盤地区千曲川河川敷の遊休農地を活用して、14ヘクタールという広大な面積に菜の花の植付けを続け、今年もさらに、枝豆の栽培、収穫販売にも取り組むなどの活動が評価されたものです。

今後もさらに、遊休農地・耕作放棄地拡大の防止対策や、付加価値の高い農産物の研究に取り組まれるなど、ご活躍を期待いたします。



受賞謝辞を述べる兼子喜男会長

図画の部・最優秀賞



「おもしろかった田植え」

戸狩小学校5年 小林 凱人 くん

作文の部・優秀賞

秋津小学校5年 山崎 美法さん
 木島小学校5年 丸山 紗貴さん
 戸狩小学校5年 岸田 麻鈴さん
 秋津小学校6年 小林 実咲さん
作文の部・優良賞
 東小学校3年 鈴木 峻牙くん
 秋津小学校5年 徳竹 千春さん

図画の部・優良賞

東小学校1年 達家 香里さん
 秋津小学校2年 清水 優衣さん
 岡山小学校2年 田中 鈴乃さん
 木島小学校4年 鈴木 駿矢くん
 常盤小学校5年 藤本 智元くん
 戸狩小学校5年 沼田 祐人くん
 たくさんのご応募ありがとうございました。受賞者のみなさん、おめでとうございます。

図画の部・優秀賞

岡山小学校1年 齋藤 宙くん
 木島小学校4年 堀 なる桃さん
 戸狩小学校5年 出澤 宏貴くん

